

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン

RYUSEKI GROUP VISION 2030。2030年代の未来社会におけるりゅうせきグループの未来像を具現化する。

② 中長期の経営戦略

1. 3事業領域への選択と集中

脱炭素・エネルギー、暮らしサポート、ビジネスサポートで収益性の高い領域へ選択と集中。

3. 役職員と企業の成長循環

ウェルビーイング視点で働き方を改革。役職員が誇りと使命感を持ち挑戦・成長できる環境整備。

2. 生産性向上と働き方改革

デジタル技術やデータ活用で効率化し、人のみに対応できる付加価値業務へシフト。

4. 自社強みの磨き込み

守るべきものは守り、変えるべきものは変える姿勢で事業収益力を高める改革を推進。

③ 対処すべき課題

① 地政学リスクへの対応

- ・ 中東情勢悪化による地政学リスクの高まり
- ・ エネルギー価格や国際物流環境の不確実性増加

② 社会インフラの安定確保

- ・ エネルギー供給などの社会インフラ安定確保の重要性増加
- ・ 中長期的な持続可能性や社会的責任に基づく経営判断が必須

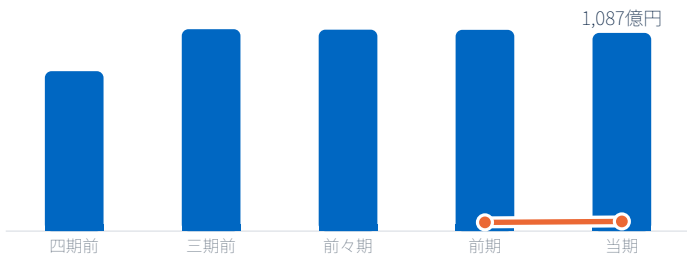
③ 事業環境の急速な変化対応

- ・ 従来型事業運営では撤退リスクも存在
- ・ 市場環境や顧客ニーズの大きな変化への対応が急務

面接で使えるポイント

- ・ RYUSEKI GROUP VISION 2030の具現化に向け、脱炭素・エネルギー、暮らしサポート…
- ・ デジタル技術やデータ活用で生産性を向上させ、人のみに対応できる付加価値業務へシフトする働き方改革を推進中
- ・ 中東情勢などの地政学リスクの中、県経済を支えるエネルギー供給などの社会インフラ安定確保に取り組む企業

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,087億円営業利益率
4.9%財務健康度
60点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 55.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

